DOWN CONVERTER

KV 101DC

取扱説明書

お買い上げいただき誠にありがとうございます。

製品をご使用される前に必ずお読みください。

ご使用上の注意

ご使用前に、必ずこの「取扱説明書」をお読みください。
お読みになった後は、必ず装置の近くの見やすいところに大切に保管してください。

警 告

・この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

注 意

・この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、傷害を負ったり物的損害が想定される内容を示しています。

絵表示の説明

● 注意 (警告を含む)が必要なことを示す記号

● 必ずしてほしい行為（強制、指示行為）を示す記号

一般的注意

手がはさまれる

一般的指示

プラグをコンセントから抜く

● してはいけない行為（禁止行為）を示す記号

禁止

水ぬれ禁止

水場での使用禁止

分解禁止

接触禁止

ぬれ手禁止

● 万一、製品の不具合や停電などの外的要因で、映像や音声の品質に障害を与えた場合でも、本製品の修理以外の責はご容赦願います。

⚠警 告

◆万一、次のような異常が発生したときは、そのまま使用しない

※火災や感電の原因になります。
- 煙が出ている、変なにおいがするなどの異常のとき。
- 内部に水や物が入ってしまったとき。
- 落としたり、キャビネットが破損したとき。
- 電源コードが傷んだとき(芯線の露出、断線など)。

■このようなときはすぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いたあと、本製品を設置した業者又は当社に修理を依頼してください。

■お客様ご自身が修理することは危険です。絶対にやめてください。

◆不安定な場所に置かない

※ぐらついた台の上や傾いた所には置かないでください。
落ちたり、倒れたりしてけがの原因となります。

◆表示された電源電圧(交流１００Ｖ)以外で使用しない

※火災や感電の原因となります。

◆内部に物を入れない

※通風孔などから金属類や燃えやすいものなどが入ると、火災や感電の原因となります。

◆ぬらさない

※火災や感電の原因となります。

◆雷が鳴り出したら、電源プラグをコンセントから抜く

※感電の原因となります。

◆電源プラグは、すぐ抜ける場所にあるコンセントに差し込む

※本製品に異常が発生したときは、電源プラグをコンセントからすぐ抜いてください。

◆本製品のカバー、キャビネットは外したり、改造しない

※内部には電圧の高い部分があり、火災や感電の原因となります。
内部の点検・修理の際は当社にご連絡ください。

◆電源プラグはコンセントの奥まで確実に差し込む

※ショートや発熱により、火災や感電の原因となります。
また、たこ足配線はしないでください。

◆電源コードを傷つけない

※電源コードを傷つけると、火災や感電の原因となります。
- 電源コードを加工しない。
- 無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしない。
- 電源コードの上に機器本体や重いものをのせない。
- 電源コードを熱器具に近づけない。

⚠注 意

◆次のような場所には置かない

※火災や感電の原因となることがあります。
- ・湿気やほこりの多いところ。
- ・油煙や湯気の当たるところ。
- ・熱器具の近くなど。
- ・窓ぎわなど水滴の発生しやすいところ。

◆他の機器と接続するときは、接続する機器の電源を切り、それぞれの取扱説明書に従う

※指定以外のコードを使用したり、延長したりすると発熱し、火災、やけどの原因となることがあります。

◆通風孔をふさがない

※通風孔をふさぐと内部の熱が逃げないので、火災の原因となることがあります。
- ・横倒し、逆さま（あおむけ）にしない。

※通風孔をふさいだり、すき間から異物を差し込まないでください。故障の原因となることがあります。

◆移動するときは、電源プラグや接続コード類をはずす

※ 接続したまま移動するとコードに傷がつき、火災や感電の原因となることがあります。

◆本製品の上に重い物を置かない

※重い物や本体からはみ出るような大きな物を置くと、バランスがくずれて倒れたり、落ちたりしてけがの原因となることがあります。

◆長時間使用しないときは電源プラグを抜く

※電源が「切」でも機器に電気が流れていますので、安全及び節電のため電源プラグを抜いてください。

◆お手入れをするときは電源プラグを抜く

※電源が「切」でも機器に電気が流れていますので、感電の原因となることがあります。

◆電源プラグはコードの部分を持って抜かない

※電源コードを引っ張るとコードに傷がつき、火災・感電の原因となることがあります。プラグの部分を持って抜いてください。

◆ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない

※感電の原因となることがあります。

目 次

1．はじめに ---------- 1

1-1．本製品、付属品について ---------- 1

2．製品概要 ---------- 2

3．背面パネル及び接続 ---------- 3

3-1．接続例 ---------- 3

3-2．各部詳細 ---------- 5

4．前面パネル及び操作方法 ---------- 6

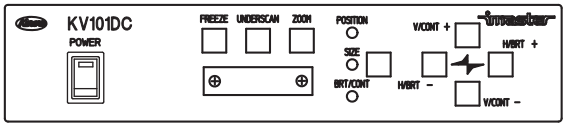
5．主な仕様 ---------- 8

１．はじめに

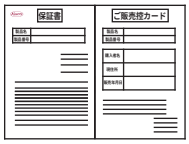
本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
お使いになる前に必ず本取扱説明書をお読みになり、本製品に関してご理解いただいた上でお使いください。

1−1　本製品、付属品について

本製品及び、付属品が入っていることをご確認ください。



KV 101DC本体

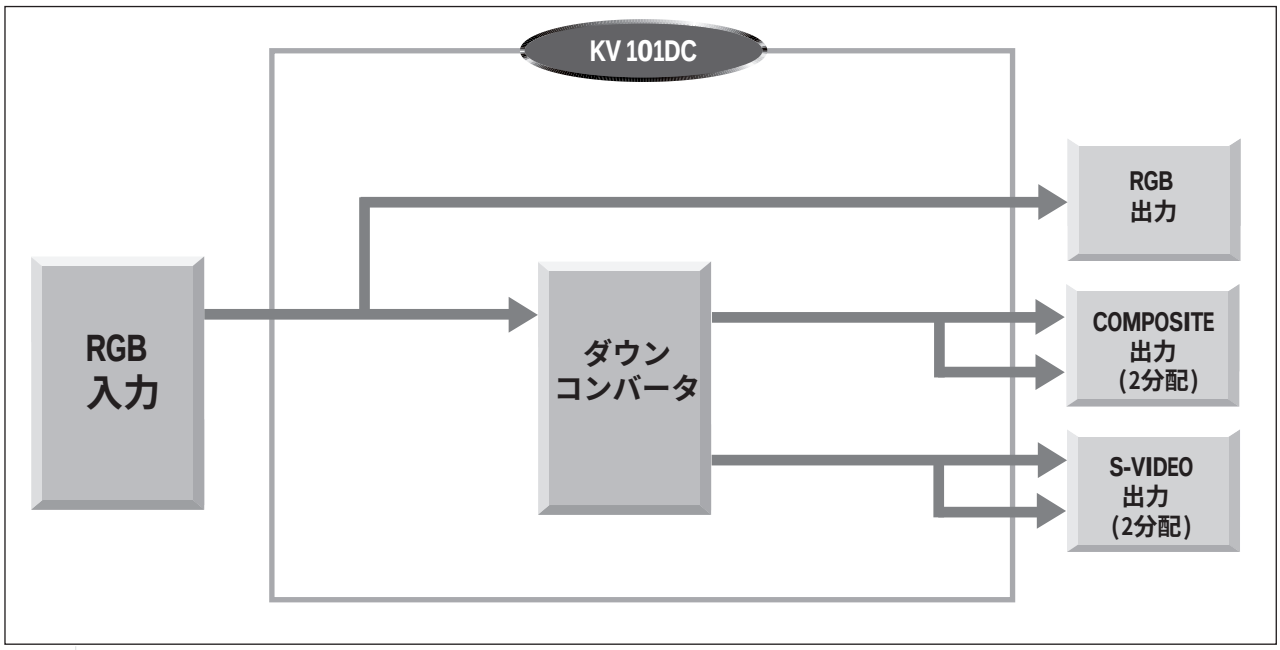


保証書

取扱説明書
（本冊子）

２．製品概要

本製品は、コンピュータのRGB信号をダウンコンバートし、コンポジット信号、S-VIDEO信号で出力することができるダウンコンバータです。
出力は、コンポジット、S-VIDEOそれぞれ2分配になっています。
サイジング、ポジショニング機能によりモニタに合わせた映像表示調整ができます。
ズーム、フリーズ機能を搭載していますので、プレゼンテーションなどにも使用できます。



・入力解像度
以下の各種入力解像度に対して幅広く対応できます。

640×400,640×480(VGA)～2048×1536(QXGA)
（ただし、水平周波数24kHz ～ 100kHzかつ垂直周波数50Hz～130Hzであること）

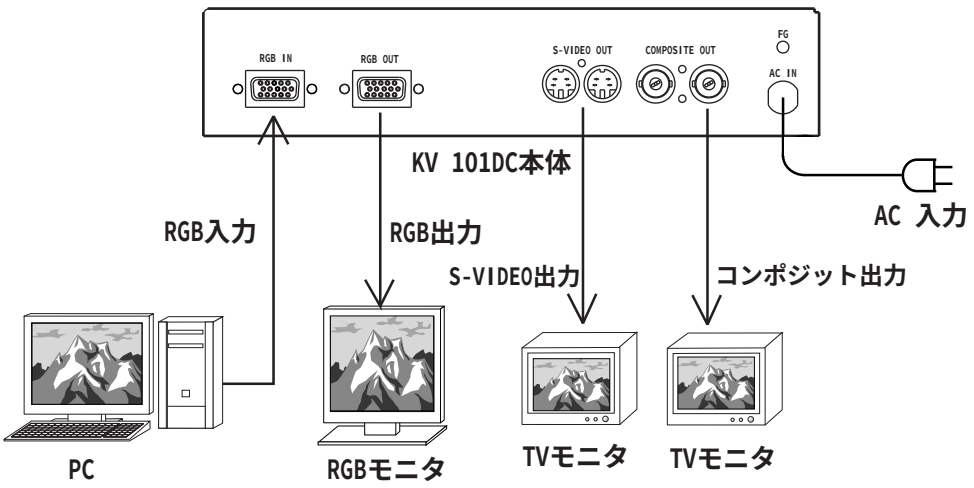
※ インタレース信号、シンクオングリーン、コンポジットシンクには対応しておりません。

※ コンポジット、S-VIDEO出力はNTSC出力です。

３．背面パネル及び接続

３－１.接続

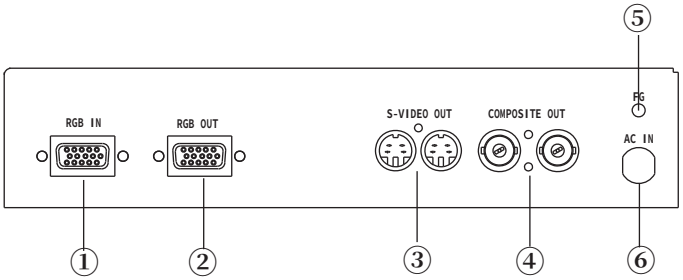
以下のような接続例を参考に接続を行ってください。



接続例

- S-VIDEO出力を使用すると、コンポジット出力よりきれいな画像を表示できます。
- S-VIDEO出力とコンポジット出力は、同時に出力可能です。(最大4分配出力可能)

３－２．各部詳細



① RGB IN(DSUB15ﾋﾟﾝ)
PCなどのアナログRGB信号を入力するコネクタです。

② RGB OUT(DSUB15ﾋﾟﾝ)
RGB INに入力したアナログRGB信号のモニタアウト出力コネクタです。
(バッファアウトですので、本製品の電源が入っていないと出力されません。)

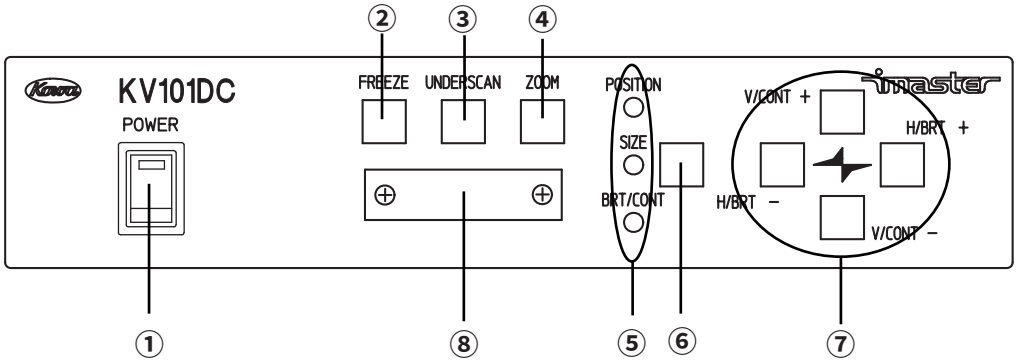
③ S-VIDEO OUT(S端子)
S-VIDEO画像を出力するコネクタです。(2分配出力されています。)
S端子入力のあるモニタにはこの出力コネクタをご使用ください。
(S-VIDEO出力を使用すると非常に鮮明な画質で表示できます。)

④ COMPOSITE OUT(BNC)
コンポジット画像を出力するコネクタです。(2分配出力されています。)

⑤ FG
屋内のアース端子と接続するために使用します。

⑥ AC IN
AC100Vに接続します。

４．前面パネル及び操作方法



① 電源スイッチ
　このスイッチをONにすることにより電源が入ります。
　通電中は電源スイッチの緑ランプが点灯します。

② FREEZEボタン
　このボタンを押すと現在の画面を静止して表示できます。
　再度押すと、静止状態を解除できます。

③ UNDERSCANボタン
　TVモニタの表示において、周辺部が見づらい場合にこのボタンを押すと、
　画面が縮小表示されます。

④ ZOOMボタン
　画像を拡大表示します。⑥のMODEボタンでMODEをPOSITIONにし、⑦の調整ボタンを押すことで、
　拡大した画像の好きな部分を表示させることができます。

⑤ MODE表示LED
　現在のMODEの選択状態を表示します。

⑥ MODEボタン
　このボタンを押して下記3つの設定したい項目を選択します。
　(押すたびに⑤のMODE表示LEDが切り替わります。)
　・POSITION：表示位置を⑦のボタンを使用し調整することができます。
　・SIZE：画面表示のサイズを⑦のボタンを使用し調整することができます。
　・BRT/CONT ： ブライトネスとコントラストを⑦のボタンを使用し調整することができます。
　　V/CONT+,V/CONT- ： コントラスト調整
　　H/BRT+, H/BRT- ： ブライトネス調整

⑦ 調整ボタン（UP,DOWN,LEFT,RIGHT）

各MODEの個別調整を行うボタンです。

・画像位置調整

出力画像の位置を調整することができます。

ⅰ．⑥のMODEボタンにおいてPOSITIONを選択します。

ⅱ．このボタン群において画像の表示位置を動かします。

V/CONT+：画像表示位置を上方向に移動します。
V/CONT-：画像表示位置を下方向に移動します。
H/BRT- ：画像表示位置を左方向に移動します。
H/BRT+ ：画像表示位置を右方向に移動します。

・画像サイズ調整

出力画像サイズを調整することができます。

ⅰ．⑥のMODEボタンにおいてSIZEを選択します。

ⅱ．このボタン群において画像サイズを調整します。

V/CONT+ ：画像の縦サイズを大きくします。
V/CONT- ：画像の縦サイズを小さくします。
H/BRT- ：画像の横サイズを小さくします。
H/BRT+ ：画像の横サイズを大きくします。

・コントラスト、ブライトネス調整

コントラスト、ブライトネスの調整をすることができます。

ⅰ．⑥のMODEボタンにおいて、BRT/CONTを選択します。

ⅱ．このボタン群においてブライトネスとコントラストを調整します。

V/CONT+ ：コントラストを大きくします。
V/CONT- ：コントラストを小さくします。
H/BRT- ：ブライトネスを下げます。
H/BRT+ ：ブライトネスを上げます。

・ZOOM時の画像位置調整

ZOOMを行った際の表示画像の位置調整をすることができます。

ⅰ．④のボタンにおいてZOOM状態にする。

ⅱ．⑥のMODEボタンにおいてPOSITIONを選択します。

ⅲ．このボタン群において表示したい画像部分へ移動します。

V/CONT+ ：ZOOM画像の表示する部分を上方向に移動します。
V/CONT- ：ZOOM画像の表示する部分を下方向に移動します。
H/BRT- ：ZOOM画像の表示する部分を左方向に移動します。
H/BRT+ ：ZOOM画像の表示する部分を右方向に移動します。

※ 画像未入力検知機能

画像が入力されていない場合、調整ボタン（UP,DOWN,LEFT,RIGHT）４つが同時点滅します。
（カラーバー表示時にはこの機能は働きません。）

⑧. DIPスイッチ

⑧のフタを外すと内部にDIPスイッチがあります。
DIPスイッチは上側がONになります。
DIPスイッチの各ビット設定は下記のようになっています。

ビットNo	機能	スイッチ上側	スイッチ下側	出荷時設定
1	テストパターン表示	カラーバー表示	入力画面	下側
2	RGBゲイン	ゲインアップ	通常	下側
3	フリッカーフィルタ	フィルターOFF	フィルターON	下側
4	シャープネス	ON	OFF	下側
5	出力プリフィルター	フィルターON	フィルターOFF	下側
6	モノクロ表示	モノクロ	カラー	下側
7	リセット起動（初期化起動）	電源OFF時の設定	リセット起動	上側
8	キーロック	キーロック	通常	下側

1. テストパターン表示
上側に設定するとテストパターン（カラーバー）を表示することができます。
下側に設定すると入力画像を表示します。

2. RGBゲイン
上側に設定するとゲインをあげることができます。

3. フリッカーフィルタ
横線が多い画像等で画面がちらつく場合このフィルターをONにすることでちらつきを抑制することができます。
ただし画像にボケが生じます。

4. シャープネス
上側に設定すると画像の輪郭を強調することができます。

5. 出力プリフィルター
上側に設定すると斜め線で発生する色のにじみを抑制することができます。
ただし画像にボケが生じます。
※　S端子出力には関係ありません。(S端子出力には、このノイズは発生しません。)

6. モノクロ表示
上側に設定するとモノクロ表示に変更できます。

7. リセット起動（初期化起動）
前回電源を落とした際の設定ではなく、デフォルト値で起動します。

8. キーロック
上側に設定するとフロントボタンをキーロックします。

６．主な仕様

型名	KV 101DC
入力チャンネル数	RGB : 1
出力チャンネル数	RGBモニタアウト : 1 , コンポジット : 1 (2分配出力) , Sビデオ : 1 (2分配出力)
入力コネクタ	RGB : 高密度DSUB15ピン
出力コネクタ	RGB : 高密度DSUB15ピン、コンポジット : BNC、Sビデオ : S端子
映像入力信号	ｱﾅﾛｸﾞRGB : 0.7Vp-p 75Ω　HD,VD : TTLﾚﾍﾞﾙ　470Ω終端
映像出力信号	ｱﾅﾛｸﾞRGB : 0.7Vp-p 75Ω　HD,VD : TTLﾚﾍﾞﾙ　75Ωﾄﾞﾗｲﾌﾞ コンポジット : 1.0Vp-p 75Ω Sビデオ : Y:1.0Vp-p、C : 0.286Vp-p 75Ω
使用温湿度条件	温度 : 0～40℃　湿度 : 20～80% (結露しないこと)
電源電圧	AC100V ±10%　50/60Hz
消費電力	約10W
外形寸法	W210×D315×H44(1Uハーフ)　(コネクタ等突起物は含まず)
質量	約2.5kg (付属品等を含まず)

株式会社　光研

東京営業：〒103-0023　東京都中央区日本橋本町4-11-1　TEL.(03)5651-7091　FAX.(03)5651-7310

大阪営業：〒541-8511　大阪市中央区淡路町2-3-5　TEL.(06)6204-6185　FAX.(06)6204-6188

V1.5/2011.10.4

※ 製品の仕様及び外観は予告なく変更することがありますので、あらかじめご了承ください。